

地域安全学会研究発表会における「技術賞」の応募登録のお知らせ

地域安全学会 表彰委員会

地域安全学会では、平成20年度から、「地域社会における安全性および住民の防災意識の向上を目的として開発され、顕著な貢献をしたすぐれた技術（システム、手法、防災グッズ、情報技術、マネジメント技術を含む）」を対象として「技術賞」を創設し、表彰を行っています。平成25年度から、広く会員への周知を図るとともに、一般論文投稿時に筆頭著者から応募登録を受け付けることで審査対象を広げ、別途応募書類を作成する事なく一次選考対象に加えることにしています。

なお、この応募登録の有無にかかわらず、従来通り10月に改めて技術賞候補の推薦を公募した際に申請書類を提出していただいて、新たな成果を追加し再応募することも可能です。審査会は、今年度のすべての応募を対象に年一回行われます。

同じく一般論文を対象とした「優秀発表賞」とは審査の視点や対象が異なるため、重複応募登録は妨げません。奮って応募していただくようお願いします。

コロナ禍の影響で技術の社会実装等の取り組みが進めにくい状況もあり、誠に残念ながら2年連続での「応募無し」となってしまいましたが、2022年度につきましては表彰委員会と致しましても、是非多くの皆様に応募して頂くべく、門戸を広く開けてお待ちしておりますので、ご応募の程よろしくお願ひ申し上げます。

■研究発表会(秋季)における「技術賞」応募登録の方法は以下の要領でお願いします。

論文本文送付時に、論文を送付したメールとは別便のメールで以下の情報を記載して下さい。

- (1) 登録期限：一般論文の梗概原稿送付期限と同じ
- (2) 宛先：一般論文の送付先メールアドレスと同じ： ippan-aki@isss.info
- (3) 応募登録内容、書式：
 - ・メールのタイトルを「2022年度秋季一般論文技術賞応募」としてください。
 - ・メール本文に以下の情報を記載する。
 - 1行目 「技術賞に応募します」と入力してください。
 - 2行目 Eメールによる発表登録受理メールにて返信された受付番号
(以下の①～⑤についてそれぞれ400字以内で述べてください。該当しない項目は、「該当なし」と記載願います)
 - 3行目 当該技術の「①実績・開発期間」
 - 4行目 当該技術の「②有用性・実用性」
 - 5行目 当該技術の「③革新性・新規性」
 - 6行目 当該技術の「④一般性・汎用性」
 - 7行目 当該技術の「⑤将来性・展開性」
 - 8行目 筆頭著者（＝技術賞の応募登録者）の氏名
 - 9行目 筆頭著者の所属
 - 10行目 筆頭著者連絡先住所（郵便番号も）
(自宅以外の場合は、所属部課名，研究科／専攻名，研究室名などを最後まで正確に記載)
 - 11行目 筆頭著者のE-メールアドレス

■研究発表会(秋季)の査読論文、並びに電子ジャーナル論文投稿時における、著者からの「技術賞」応募登録制度はありませんが、学術委員会による推薦制度が設けられています。